

リレー・フォー・ライフ くまもと2011



2011年 | 5月 | 21(土) | 22(日)

小雨決行 ●12:45 開会 ●13:00 スタート

会場 白川公園 (熊本北警察署横) 熊本市草葉町

入場料：1,000円 サバイバー(がん患者)・高校生以下無料

※寄付金として本イベント開催経費及び対がん協会への寄付として使わせていただきます。

主催：公益財団法人日本対がん協会

財団法人熊本県総合保健センター(財団法人日本対がん協会熊本県支部)

リレー・フォー・ライフ くまもと 実行委員会

後援：厚生労働省・熊本県・熊本市・天草市・熊本県医師会・全国健康保険協会熊本支部

熊本県集団検診機関連絡会・熊日・NHK・RKK・TKU・KKT・KAB・FMK



リレー・フォー・ライフ(RFL)とは

がん患者や家族、その支援者が交代でタスキをつなぎながら24時間交代で歩き、がん征圧への願いを新たに絆を深め合う催しです。がんと闘う寄付イベントでもあり、寄付金は日本対がん協会を通じ患者支援を中心にした対がん活動に使われます。

「がんは24時間、眠らない」「がん患者は24時間がんと闘っている」をメッセージにアメリカで始まり世界中に広まっています。日本でも昨年20ヶ所で開催され熊本では今年初開催です。

がん関係者だけのものに終わらせない、がんをもっと知ってもらおうというメッセージを込めて、無理せず楽しく、歩いていきます。

白川公園でのあなたの一歩が社会を変えます！

がんには負けない社会をめざす

全てが死に至る特別な病気ではなく、誰もが経験しうるもので、早期発見できれば短期間に治る病気だというイメージが社会に広まれば、患者が不必要に不利な立場に追い込まれるようなことはなくなります。がんを闘うサバイバーの希望につながる活動は自分自身を鼓舞します。そうした姿を多くの人々が目にする事でがんに対する社会の認識を変えていく機会にしていきます。

<http://www.jcancer.jp/relayforlife/>



リレーフォーライフくまもと

検索

リレー・フォー・ライフ くまもと 実行委員会 (さいとう)

〒862-0924 熊本市帯山4丁目2番88号 高野病院 内

TEL 096-384-1011 E-mail : info@takano-hospital.jp



<http://rflkumamoto.at.webry.info/>

SCHEDULE

イベントに関する映像・写真・記録等は
広報や報道等に使用される場合があります

●変更の可能性もあります

21 (土) 日

10:00 開場・受付開始
12:45 開会式
13:00 サバイバズウォークスタート
ステージ・交流テント・健康講話・バザー等もお楽しみください
18:30 ルミナリエ点灯
20:00 ステージ終了・ナイトウォーク続行

22 (日) 日

8:30 体操・ステージ再開
ステージ・交流テント・健康講話・バザー等
もお楽しみください
12:45 ラストウォーク
13:00 閉会式

行動することで変わっていく

歩く

がんは24時間、眠らない。だから、チームを組んで歩く。チーム人数自由、個人参加も大歓迎、少人数の場合は実行委員会が合同チーム編成をお手伝い！自分のペースで、家族と、友人と。24時間を最大として歩く時間は自由、途中参加可。マイペースでお好きな時間歩いてください。皆が並んで共に歩くことで、がんに向う勇気や生きる感動を共有します。

講話

21 (土) 日

13:30 「肺がんに勝つために」 ●済生会熊本病院呼吸器センター 岩谷和法先生
14:30 「がんは身近な問題」 ●日本赤十字社熊本健康管理センター名誉所長 小山和作先生
15:30 「胃がんについて」 ●熊本県総合保健センター副理事長 東明正先生

22 (日) 日

9:30 「乳がんと闘う」 ●みわクリニック院長 秋月美和先生
10:30 「最近増えている大腸がんについて」 ●高野病院院長 山田一隆先生

楽しみながら訴える

楽しむ

ミニライブ・トークショー・啓発ブース・検診車展示・健康講話/相談・チャリティーバザー/オークション等々歩く途中のお楽しみもたくさん！参加型プログラムで「つかいやつ」、親子むげ「元気もりもり学校」も。

〈ステージ出演予定者〉熊本県警察音楽隊、天草市役所ハイヤクラブ、大村詠一、ヒップホップダンス、Krispy Donut Factory、砂川恵理歌、せきどうえい、タイニーブー&ぱーむず、チーム大村、イオケピネ・ポリネシアン・ダンス・トゥルップ、シガキマサキ

支え合いながら考える

話す

支え合う仲間との出会い、がんや命と向き合う時間、情報交換や考える場として。予防・早期発見の大切さも。楽しく盛り上がってください！白川公園が1日がんサロンに。

想いを込めて願う

しの 偲ぶ

がんと闘っている家族や親類・知人を励ますため、命を亡くしてしまった愛する人を偲ぶため、思い思いの言葉をキャンドルに託します。ルミナリエにたくさんのメッセージをお寄せください。1枚500円のチャリティーになります。会場に足を運ぶことのできない方にもルミナリエへのメッセージでリレー・フォー・ライフにご参加いただけます。



命のリレー

リレー・フォー・ライフに
関心を持ってくださって
ありがとうございます。

心ひとつ

絆つむいで

くまもとを がんにはげない社会に。

白川公園でのあなたの一歩が

わがくまもとを、

そして、日本を、世界を

変えていきます。

がんにも、災害にも強い社会を。

がまだせ くまもと！

がまだそう 日本！

お寄せいただいた皆さまの善意は……

熊本での初開催のリレーフォーライフ運営経費及び公益財団法人日本対がん協会への寄付金として使わせていただきます。

リレー・フォー・ライフの寄付は日本対がん協会でのこのように使われています

◆プロジェクト未来-2011年からの新規事業です

新しい治療法や新薬開発に向けた研究を支援するために、基礎研究者とリレーフォーライフ全国実施事務局のボランティアで議論して使い道を決めていきます。さらに患者サイドに立つ新たな支援プログラムを考えていきます。

◆がん検診受診率向上！50%達成を目指して

早期発見、早期治療こそ最大のがん予防。国際的にみても国内の受診率はまだまだ低いのが現状です。マンモグラフィや検診車の整備、セミナーの実施、チラシ・小冊子年間約50万枚の製作により、広く呼びかけています。

◆若手医師への奨学金

のべ143人のがん専門医を育ててきました。国際対がん連合・日本癌学会などの研究活動に助成、研修を開いて看護師・放射線技師のレベル向上にも貢献しています。

◆悩みをサポート

全国で面接・電話による相談を年間10,000人受けています。看護師・社会福祉士などが予約なしに相談に乗る無料電話相談「ホットライン」(03-3562-7830)は2010年10月から祝日を除く毎日10:00~18:00まで時間を延長しました。また、セミナーやシンポジウム、患者会の作り方、地域在宅支援プログラムなど多彩な企画を増やし、困ったとき、不安な時に手を差し伸べます。

◆東日本震災被災地がん患者支援

具体的な支援策については現在、日本対がん協会にて検討中ですが、既に被災地専用ホットライン等の活動が始まっています。